

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(6)]

---

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第3類の危険物はすべて金属の単体もしくは化合物である。【 】
- (2) ジエチル亜鉛はメタノールで希釈して貯蔵する。【 】
- (3) カリウムは水銀と接触しても発火のおそれはない。【 】
- (4) ナトリウムは二酸化炭素と接触すると発火や爆発のおそれがある。【 】
- (5) ナトリウム火災の消火方法として、屋外の土砂で覆うことは適切である。【 】
- (6) アルキルアルミニウムは、アルキル基の炭素数が増加すると危険性が増す。【 】
- (7) アルキルリチウムは空気中におくと、発火する。【 】
- (8) リチウムはハロゲンと激しく反応する。【 】
- (9) カルシウムは水素と高温で反応し、水酸化カルシウムを生じる。【 】
- (10) カルシウムは還元性がある。【 】
- (11) バリウムは常温で水と反応し、酸素を発生する。【 】
- (12) 水素化リチウムは常温で塩素と反応しない。【 】
- (13) 水素化リチウムは結晶性の固体である。【 】
- (14) 炭化カルシウムは水と反応して、アセチレンと二酸化炭素を生成する。【 】
- (15) 炭化カルシウムの比重は1より大きい。【 】

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(6)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第3類の危険物はすべて金属の単体もしくは化合物である。 【×】  
黄リンは金属ではない。
- (2) ジエチル亜鉛はメタノールで希釈して貯蔵する。 【×】  
アルコールと反応して炭化水素ガスを発生する。
- (3) カリウムは水銀と接触しても発火のおそれはない。 【×】  
水銀と接触すると激しく反応する。
- (4) ナトリウムは二酸化炭素と接触すると発火や爆発のおそれがある。 【○】  
二酸化炭素と接触すると発火や爆発のおそれがある。
- (5) ナトリウム火災の消火方法として、屋外の土砂で覆うことは適切である。 【×】  
屋外の土砂は水分を含むため、不適切である。
- (6) アルキルアルミニウムは、アルキル基の炭素数が増加すると危険性が増す。 【×】  
炭素数が増加すると危険性が減る。
- (7) アルキルリチウムは空気中におくと、発火する。 【○】  
空気中で白煙をあげ、やがて発火する。
- (8) リチウムはハロゲンと激しく反応する。 【○】  
ハロゲンと激しく反応する。
- (9) カルシウムは水素と高温で反応し、水酸化カルシウムを生じる。 【×】  
水素と反応し、水素化カルシウムとなる。
- (10) カルシウムは還元性がある。 【○】  
還元性がある。
- (11) バリウムは常温で水と反応し、酸素を発生する。 【×】  
水と反応し、水素を発生する。
- (12) 水素化リチウムは常温で塩素と反応しない。 【○】  
常温では反応しない。高温で反応する。
- (13) 水素化リチウムは結晶性の固体である。 【○】  
結晶性の固体である。
- (14) 炭化カルシウムは水と反応して、アセチレンと二酸化炭素を生成する。 【×】  
水と反応して、アセチレンと水酸化カルシウムを生成する。
- (15) 炭化カルシウムの比重は1より大きい。 【○】  
比重は2.2で1より大きい。